

4歳児教育課程(Ⅰ期～Ⅱ期) 広島女学院ゲーンズ幼稚園

月	4	5	5	6
期	Ⅰ期		Ⅱ期	
幼児の姿	<p>○ 園生活に期待を持ち、目新しい道具や玩具に興味を持って取り組んだり、動植物を見たり触れたりして楽しんでいる。しかし、遊びが長続きしなかったり、些細なことで喧嘩になることも多い。</p> <p>○ 不安や緊張から、母親と離れるときに泣いたり、保育者の傍を離れないなど、不安定な様子も多く見られる。</p> <p>○ 頻りに抱っこを求めたり、保育者をじっと見つめ、目が合うと安心した表情を見せるなど、どの子も保育者とのつながりを求めている。</p> <p>○ 進級児は、クラスの分かれた年少時の友だちと連れだち、他クラスで遊ぶこともある。</p> <p>○ 身の回りの始末は個人差が大きいですが、助け合う姿も見られる。</p>		<p>○ 新しいクラスに慣れ、友達の名前を覚えたり、お休みの友達に気付くなど、周りに目が向き始め、友達の輪も広がってきた。</p> <p>○ 自主的活動の中で好きな遊びを見つけ、新しい友達と関わりを持ちながら遊ぶ姿が増えてきている。しかし保育者からのきっかけ作りがなければ自分からは遊びに入れない子どもや、慣れ親しんだ仲良しの友だちが傍にいないと不安になる子どももいる。</p> <p>○ 慣れてきたことでわざと所持品の始末をしなかったり、集まりで騒いだり、反対の言動をとって保育者の反応を見ている姿も見られる。</p> <p>○ クラス全体の活動では、積極的に参加する子どももいれば、恥ずかしさなどから参加はしにくいが見て楽しんでいる子どもなど、様々な姿が見られる。</p> <p>○ 自分が出せるようになった分、友だちとすぐに衝突したり、手がでてしまったりすることも増えてきている。</p>	
ねらい	<p>* 新しい環境に出会い、親しみをもって生活する。</p>		<p>* 友だちと触れ合いながら活動する楽しさを知る。</p>	
内容	<p>○ 入園したことや、新しい学年になったことを喜ぶ。 ・始園礼拝、入園礼拝に参加する。・歌を歌う、劇をみたりお話をきく・組や担任を知る・持ち物を始末する場所を知る(自分のシールの所に収める)・新しい友達に出会う</p> <p>○ 新しい場所、クラス、保育者、友達に出会い、親しみを持ち、安心して過ごす。 ・園の生活を知る。・あいさつをする・シールを貼る・持ち物の始末をする・外靴と上靴を履きかえる、しまう・トイレの使い方を覚える・手洗い、うがいをする・片づけをする ・ごみの分別を知る・降園時の方法を知る(お迎えはテラス、2便待ちは1クラスに集まる)</p> <p>○ 自分の好きな場所や遊びを見つける。 ・ブロック、積み木、大型積み木、パズル、ままごと、汽車遊び ・絵を描いたり、箱制作をする・砂場、固定遊具で遊ぶ ・保育者と一緒に遊ぶ・うさぎや鶏、クジャクにえさをやる</p> <p>○ クラスみんなで過ごす ・手遊び、歌、わらべうた、ゲームを楽しむ・お祈りをしたり、讃美歌を歌う・決まりごとを話し合う・お誕生日会をする</p> <p>○ おやつを食べる ・おやつの準備の仕方を知る(ランチョンマットとコップを準備する。コップいれはカバンの中に入れる)・手を洗ってうがいをし、みんなでお祈りをしてから食べる・食後にうがいをする</p> <p>○ 子どもの日を知る・こどもの日のいわれを知る・園庭のこいのぼりを見る・こいのぼりをつくる(はさみで好きな形に切る。のりで貼る)</p> <p>○ ゲーンズDAYを知る ・ゲーンズ先生のお誕生日を知る・ゲーンズ幼稚園の始まりの話を聞く</p>		<p>○ 先生や友達と食べることを楽しむ。【健康】 ・食前の手洗いうがい、お弁当の準備をする。・お弁当の正しい食べ方を知る。(立ち歩かない、ごはんが口の中に入っている時にはしゃべらない、椅子にきちんと座る、ひじをつかないなど)・ゼリーカップやふりかけの袋は持って帰る。・食べ終わったら先生に知らせる。・食後洗面所で歯磨きをする。</p> <p>○ 羊に出会う ・羊に出会う・羊を見たり体に触れさせてもらう。 ○ 絵本借りをする ・「おはようありがとう」のあいさつをする。</p> <p>○ よもぎ団子作りをする ・よもぎの新芽をつむ。・団子をこねたり、丸めたりしてよもぎ団子を作る。</p> <p>○ 植物を育てる ・羊の苗を植える。 ○ ピーナッツの種をまく ○ 友達と触れ合いながら活動する楽しさを知る。【人間関係】・クラス全体やグループと一緒に活動することを楽しむ・ゲーム・リズム表現 ・ダンス、運動 ○ 身体測定をうける</p> <p>○ おうちのひとと一緒に遠足に行く ○ 自分が安心できる遊びや場所を見つけ、思いをしっかりと出して遊ぶ ・気の合う友達と一緒に遊ぶ・ごっこ遊び・泥遊び、砂遊び・固定遊具・プレイドール箱製作・大型積み木・室内遊具・しゃぼんだま・絵の具 ○ 身近な生き物に触れる(小さな生き物) ウサギ、インコ、ハムスター、アリ、ちょう、カブトムシ、ダンゴムシ、オタマジャクシ、カエル、ヤゴ、メダカ、カニ、川魚など</p> <p>○ 自分の体に関心をもつ。【健康】 ・検診を受ける。(歯科、内科、眼科、耳鼻科)・手洗い、うがいをする。 ・衣服を調節したり、お茶を飲む。・汗をかいたらタオルで拭く。・帽子をかぶる。</p> <p>○ 花の日を祝う ・家庭からお花を持ってくる。・礼拝をする。・大学にお花を届けに行く。 ○ 父の日を迎える ・お父さんの絵を描く、プレゼントを作る。・日曜参観に親子で参加し、一緒に遊ぶ。</p>	
環境と配慮	<p>○ 子どもたちが、「先生は自分のことを見てくれている」という安心感をもてるよう、一人一人と目を合わせながら保育を進める。</p> <p>○ すぐに遊び始められるようなおもちゃを用意し配置出し方を工夫する。</p> <p>○ 常に全体の様子がよく見える位置にいるよう気をつける。(危険なことがあればすぐにはいって行く。一人で寂しそうにしている子にすぐ気づき声をかけたり、一緒に遊ぶなど安心して過ごせるようにする。)</p>		<p>○ クラス内の友達関係が広がっていくよう、保育者がきっかけづくりや思いを伝え合えるよう援助したり、クラスみんなで楽しめる活動を工夫していく。</p> <p>○ 思いきり自然と関わったり、水や土や泥で遊べるように環境を整える。着替えやタライ・足拭きマット・タオルなど後始末がしやすい動線を考え準備し、できるだけ自分たちでできるようわかりやすく伝えたり声をかけたりしていく。気温や天気に応じて早めに切り上げたりする。</p> <p>○ 遊びが継続できるよう、作ったものや作りかけのものを取っておく容器やスペースを準備したり、遊びが広がるように環境設定や素材を工夫していく。</p> <p>○ 雨天時には興奮して廊下や室内を走り回りがちなので、室内のあそびが充実できるよう特に気をつけたり、運動遊びのできる遊具を取り入れたり、ホールを順番に使うようあらかじめ用意しておいたりして、落ち着いて遊べるように配慮する。</p>	